

山中湖障害児親子宿泊交流会

「山中湖で春の遠足♪」



2012年度 公益社団法人 山梨青年会議所
おもいやり実践委員会



基本方針

- ◆ 地域福祉の意味を考え、
山梨市に住む方々から笑顔が
溢れるまちをつくる。
- ◆ 障害者とのふれあいを通して、
障害に対する理解を深める。



三二運動会

- ◆音楽療法や運動療法を行う
- ◆ふれあいを通してお互いを知り、理解を深める



宝箱つくくい

◆ いくつかの素材を組みあわせることで
想像力を養う

◆ 指先を使い細かい作業を行うことで
集中力を養う



ふれあい体験プログラム

- ◆馬との触れ合いによる動物療法
- ◆乗馬や餌やり・ブラシ掛け等、普段できないことを体験する



みんなでお風呂



- ◆大浴場での入浴を体験する
- ◆みんなとの入浴を体験する



お外でバーベキュー



◆屋外での食事を体験する

◆大勢での楽しい食事を体験する

楽しい花火



◆ みんなと一緒に楽しい花火を体験する



◆ 使い終わった花火の後片付けを行う



保護者及び施設関係者との懇談会

- ◆ 普段我々が聴くことが無い様々な体験や経験を聴くことができた
- ◆ 普段我々が気付かないような出来事や情報を伺うことができた
- ◆ 「発達障害」といわれたが、なかなか受け入れることができない(成長過程で良くなる場合もあるから)
- ◆ 今まで相談する相手が乏しかった方々が、同じ境遇のご家族や施設関係者と知り合い、同じ悩みを共有し相談しあうことができた
- ◆ お互い打ち解けてくると、笑いあり涙あり感動ありの各ご家庭の内輪話が次々と飛び出し、とても素晴らしい懇談会となった

爽やかな朝を迎えて

◆運動療法として、早朝のラジオ体操を行う



◆大勢で楽しく朝ごはんを食べる



SWAN LAKE 遊覧船

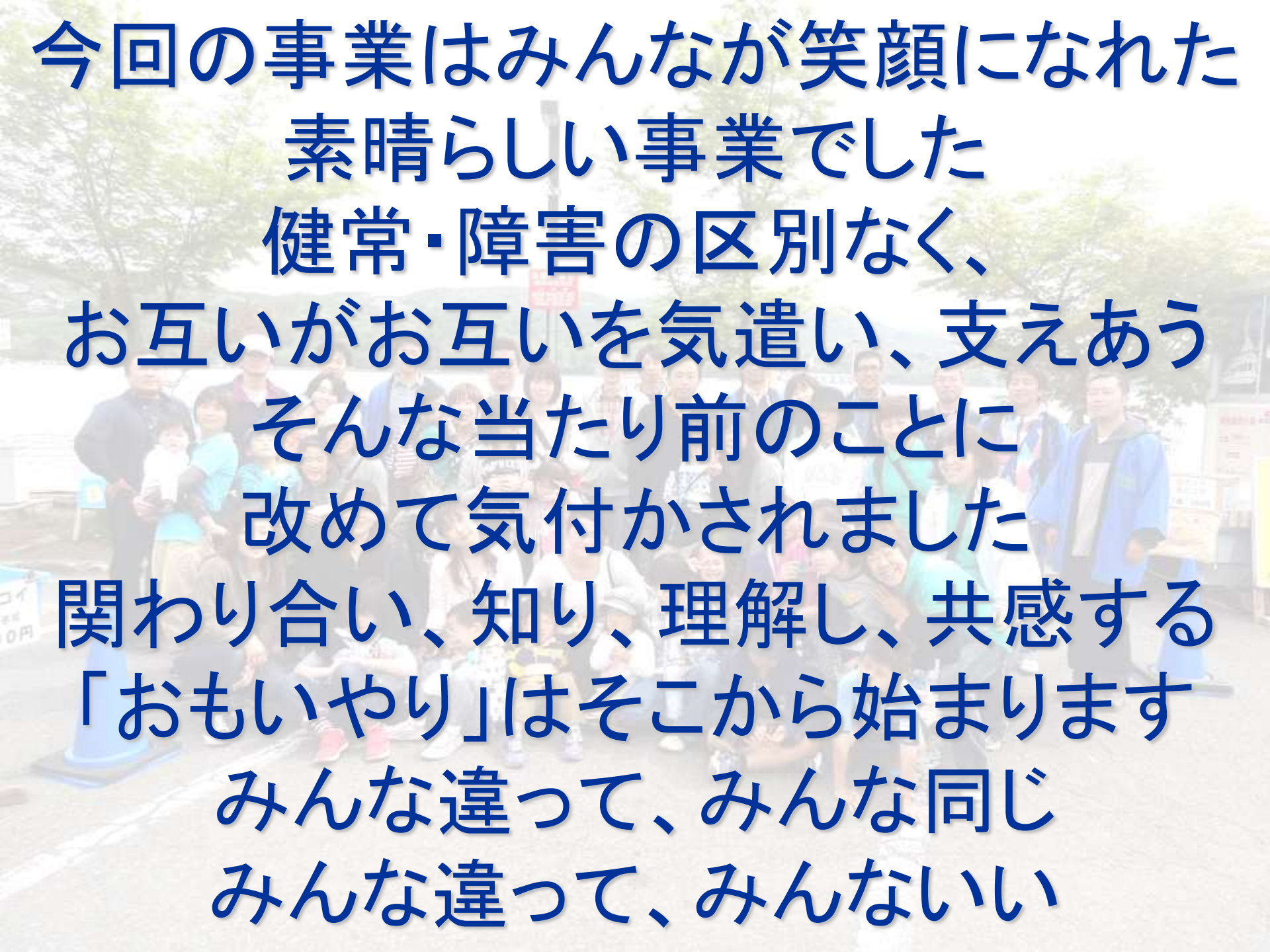
◆公共の乗り物を利用することを体験する

◆みんなと一緒に遊覧船に乗船する



参加して頂いた皆様、
本当にありがとうございました





今回の事業はみんなが笑顔になれた
素晴らしい事業でした
健常・障害の区別なく、
お互いがお互いを気遣い、支えあう
そんな当たり前のことに
改めて気付かされました
関わり合い、知り、理解し、共感する
「おもいやり」はそこから始まります
みんな違って、みんな同じ
みんな違って、みんないい

ご清聴
ありがとうございました

2012年度 公益社団法人 山梨青年会議所
おもいやり実践委員会

